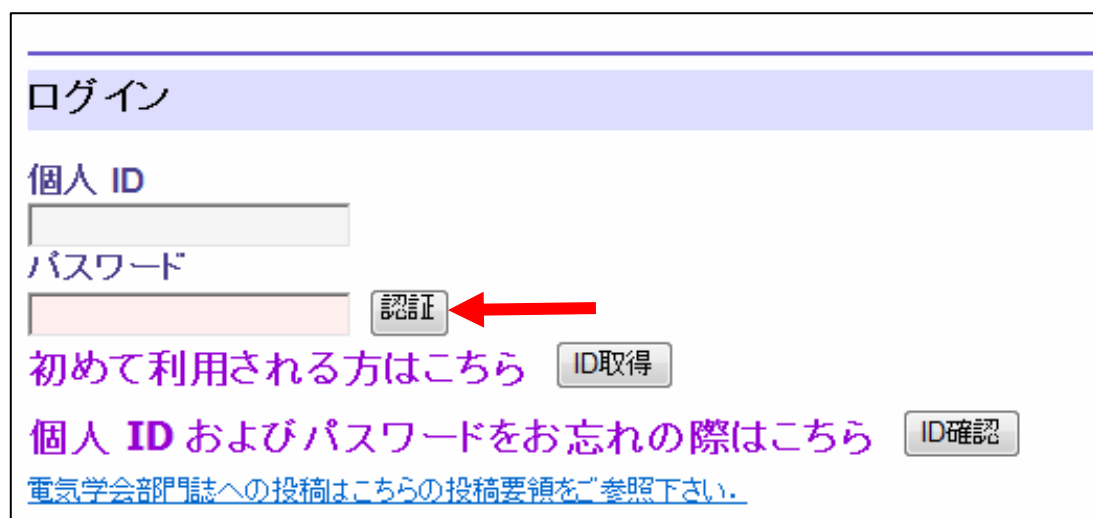


再投稿要領

①ログイン画面でIDとパスワードを入力し、「認証」ボタンをクリックしてください。



The screenshot shows a web interface for logging in. At the top, there is a light blue header bar with the text "ログイン" (Login). Below this, there are two input fields: "個人 ID" (Personal ID) and "パスワード" (Password). The "パスワード" field is highlighted with a red background. To the right of the "パスワード" field is a button labeled "認証" (Authentication), which is pointed to by a red arrow. Below the input fields, there are two links: "初めて利用される方はこちら" (Click here if you are using for the first time) and "個人 ID およびパスワードをお忘れの際はこちら" (Click here if you have forgotten your personal ID and password). To the right of these links are two buttons: "ID取得" (Get ID) and "ID確認" (Check ID). At the bottom, there is a link: "電気学会部門誌への投稿はこちらの投稿要領をご参照下さい。" (Click here for the submission guidelines for the Journal of the Electrical Society of Japan).

ログイン

個人 ID

パスワード

認証

初めて利用される方はこちら ID取得

個人 ID およびパスワードをお忘れの際はこちら ID確認

[電気学会部門誌への投稿はこちらの投稿要領をご参照下さい。](#)

②Top Menu 画面で、「再投稿」を選択してください。
(査読者の照会事項等を閲覧してから再投稿を行う場合については手順⑦に進んで下さい)

Top Menu

電気 花子 様, おはようございます.

個人情報の更新および確認

専門領域の更新および確認(必ず入力して下さい)

論文の投稿

レター論文の投稿

論文(レター論文)の再投稿 

既投稿論文に関する著者への情報

利用履歴の一覧

③投稿待ち論文一覧表画面で、再投稿を行う論文に対応する「投稿」ボタンをクリックしてください。

投稿待ち論文一覧表

投稿を行う論文を指定して下さい。

投稿待ち論文

種別	再投稿				
IEEJ ID	ターン	最終処理日	専門領域	投稿論文	論文要旨
IEEJ-0325	1	2007年3月25日	1101:IGBTとその応用 1102:サイリスタとその応用 1103:FETとその応用 1104:SIデバイスとその応用		日  英 
論文題目	〇〇の電気的実験による有効性の検証				
論文種別	T00-001				
著者	電気 花子			投稿	



④論文再投稿画面で、必要事項を入力して下さい。

登録者検索

論文再投稿

下記フォームにより電子ファイル(pdf)で論文を再投稿して下さい。記入が完了しましたら 確認 を押して下さい。

著者1	T0007480	(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者2	T0007417	(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者3		(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者4		(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者5		(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者6		(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者7		(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者8		(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者9		(web登録した登録番号を入力して下さい)
著者10		(web登録した登録番号を入力して下さい)
論文タイトル	〇〇の電気的実験による有効性の検証 (日本語タイトルを入力して下さい)	
投稿論文	C:\Users\Public\Documents\Ad	参照...
論文要旨(邦文)	C:\Users\Public\Documents\Ad	参照...
論文要旨(英文)	C:\Users\Public\Documents\Ad	参照...
回答文	C:\Users\Public\Documents\Ad	参照...
直読結果等通知先	著者1 ▼ (必ず指定して下さい)	
第一著者お名前	電気 花子	例:電気 花子
連絡先 e-mail	testuser7@athenergy.com	
連絡先 e-mail (確認)	testuser7@athenergy.com	(上記と同じe-mailを入力して下さい)
論文種別	特集号1(T00-001)	

論文タイトルを修正する場合は、こちらに入力して下さい。

再投稿論文、修正後の邦文・英文要旨、照会事項に対する回答文は、PDF化したファイルで指定して下さい。

連絡先等を入力して下さい。

注意: 論文タイトル等は変更指示があった場合のみ変更して下さい。
特集号や一般論文・レター等の種別は変更できません。

論文の内容に関する専門領域の選択指定につきましては、 初期投稿時のチェックマークがついておりますが、変更がある 場合には再度指定しなおして下さい。

T1. パワーエレクトロニクス

電力用半導体デバイスとその応用

- 1101. ☐ IGBTとその応用
- 1102. ☐ サイリスタとその応用
- 1103. ☐ FETとその応用
- 1104. ☐ SiCデバイスとその応用
- 1105. ☐ ワイドギャップ半導体とその応用
- 1106. ☐ その他デバイスとその応用
- 1199. ☐ その他関連事項

電力変換・制御回路方式

- 1201. ☐ AC/DC変換
- 1202. ☐ DC/AC変換
- 1203. ☐ DC/DC変換
- 1204. ☐ AC/AC変換
- 1205. ☐ ソフトスイッチング
- 1206. ☐ シミュレーション
- 1207. ☐ PWM制御方式
- 1299. ☐ その他関連事項

各種電源装置

- 1301. ☐ UPS
- 1302. ☐ 太陽光発電システム
- 1303. ☐ 燃料電池発電システム
- 1304. ☐ 風力発電システム
- 1305. ☐ 二次電池応用
- 1306. ☐ キャパシタ応用
- 1307. ☐ 電力貯蔵
- 1308. ☐ 分散電源応用システム
- 1399. ☐ その他関連事項

回転機制御技術

- 1401. ☐ 誘導機制御技術
- 1402. ☐ 同期機制御技術
- 1499. ☐ その他関連事項

無効電力と高調波の抑制制御

- 1501. ☐ 無効電力制御
- 1502. ☐ アクティブフィルタ
- 1503. ☐ EMI, EMC
- 1599. ☐ その他関連事項

金属産業・一般産業

- 1601. ☐ 鉄鋼業
- 1602. ☐ 素材・エネルギー産業
- 1603. ☐ 化学産業
- 1604. ☐ 一般産業
- 1605. ☐ 産業機械
- 1610. ☐ テスト項目
- 1699. ☐ その他関連事項

T2. 産業システム

産業計測制御

- 2101. ☐ センシング技術、各種センサの応用
- 2102. ☐ トランスジューサとデータアキュイジション
- 2103. ☐ マイクロメカニズム・極小運動システム
- 2104. ☐ 制御機器・装置、プロセスディスプレイ
- 2105. ☐ シーケンス制御、プログラマブルコントローラ
- 2106. ☐ モーションコントロール
- 2107. ☐ アクチュエータとサーボ技術
- 2108. ☐ ロボットの制御と応用
- 2109. ☐ デジタル制御・ロバスト制御の産業応用
- 2110. ☐ オプザバ・推定理論の産業応用
- 2111. ☐ ニューラルネットワークの産業応用
- 2112. ☐ 工場内通信(産業用LANを含む)
- 2199. ☐ その他関連事項

生産設備管理

- 2201. ☐ 設備診断・設備保全・更新・ライフサイクル
- 2202. ☐ 生産計画・工場計画・管理・レイアウト
- 2203. ☐ プラントRAS
- 2204. ☐ AIの産業応用
- 2205. ☐ 数値計画の産業応用
- 2206. ☐ 省エネルギー・資源回収
- 2207. ☐ 環境対策
- 2208. ☐ 安全制御(インタロック制御)
- 2209. ☐ 電気設備に関する安全・保安(感電、火災防爆など)
- 2210. ☐ 信頼性
- 2211. ☐ 品質管理・品質保証・TQC
- 2212. ☐ アフターサービス
- 2213. ☐ 図面管理
- 2299. ☐ その他関連事項

産業システム情報化

- 2301. ☐ ファクトリーオートメーション
- 2302. ☐ プロセスオートメーション
- 2303. ☐ 計算機制御システム
- 2304. ☐ CAD/CAE
- 2305. ☐ CAM
- 2306. ☐ CAT
- 2307. ☐ 産業用ロボットシステム
- 2308. ☐ 画像認識処理システム
- 2309. ☐ 無人搬送システム
- 2310. ☐ 医療福祉機器システム
- 2399. ☐ その他関連事項

公共施設

- 2401. ☐ 上水道
- 2402. ☐ 下水道
- 2403. ☐ ごみ処理
- 2404. ☐ 公共施設における電力
- 2405. ☐ 公共施設における計装
- 2406. ☐ 公共施設における制御
- 2407. ☐ 公共施設における情報処理
- 2408. ☐ 公共施設における通信
- 2409. ☐ 公共施設における伝送
- 2410. ☐ 公共施設における防災
- 2499. ☐ その他関連事項

自動車技術

- 2501. ☐ 自動車環境対応技術(低燃費、低ミッション、エンジン制御技術)
- 2502. ☐ 自動車安全システム(走行環境認識センサを含む)
- 2503. ☐ 自動車駆動システム(車両制御、電気自動車、自動車用パワーエレクトロニクス)
- 2504. ☐ 車載情報・制御システム(高信頼化手法、ネットワークなど)
- 2505. ☐ 自動車電源システム(電源システム、パワー素子)
- 2506. ☐ 自動車用センサ・アクチュエータ
- 2507. ☐ 自動車用コントローラ(EMC)
- 2508. ☐ 自動車用電池
- 2599. ☐ その他関連事項

ITS技術

- 2601. ☐ 交通管制
- 2602. ☐ 自動車情報システム
- 2699. ☐ その他関連事項

T3. 電気機器

回転機

- 3101. ☐ 直流機
- 3102. ☐ 誘導機
- 3103. ☐ 同期機
- 3104. ☐ タービン発電機
- 3105. ☐ 永久磁石同期機
- 3106. ☐ シンクロサリラクタンス
- 3107. ☐ スイッチリラクタンス
- 3108. ☐ ステッピングモータ
- 3119. ☐ アクシシャルギャップ機
- 3110. ☐ サーボモータ
- 3111. ☐ 高速回転機
- 3112. ☐ ベアリングレスモータ
- 3113. ☐ 極数切替モータ
- 3114. ☐ コンデンサモータ
- 3115. ☐ ユニバーサルモータ
- 3116. ☐ 超音波モータ
- 3117. ☐ ブラシレス励磁
- 3118. ☐ 特殊回転機
- 3119. ☐ 静電回転機
- 3199. ☐ その他

回転機特性

- 3201. ☐ 誘導機特性解析
- 3202. ☐ 同期機特性解析
- 3203. ☐ 回転機理論
- 3204. ☐ 回転機磁界解析
- 3205. ☐ 回転機設計技術
- 3206. ☐ 回転機材料
- 3207. ☐ 回転機一般
- 3208. ☐ 電磁振動・騒音
- 3209. ☐ 温度特性
- 3299. ☐ その他

リニアドライブ

- 3301. ☐ リニア誘導モータ
- 3302. ☐ リニア同期モータ
- 3303. ☐ リニアモータ交通応用
- 3304. ☐ リニア搬送システム
- 3305. ☐ 磁気浮上鉄道
- 3306. ☐ リニアモータ磁界解析
- 3307. ☐ リニアバリスモータ
- 3308. ☐ 静電リニアモータ
- 3399. ☐ その他

磁気浮上・磁気軸受

- 3401. ☐ 超電導磁気浮上
- 3402. ☐ 磁気軸受
- 3403. ☐ 磁気浮上系制御
- 3404. ☐ 鋼板搬送
- 3405. ☐ ベアリングレスモータ
- 3406. ☐ 制振
- 3407. ☐ 磁気センサ
- 3408. ☐ 電磁流体
- 3499. ☐ その他

静止器

- 3501. ☐ 遮断器
- 3502. ☐ 変圧器
- 3503. ☐ コンデンサ

超電導応用

- 3601. ☐ 超電導マグネット
- 3602. ☐ 交流損失
- 3603. ☐ 安定性
- 3604. ☐ 超電導変圧器
- 3605. ☐ 超電導電動機・発電機
- 3606. ☐ リニアドライブ応用
- 3607. ☐ 磁気浮上鉄道
- 3608. ☐ 線材
- 3609. ☐ エネルギー蓄積
- 3610. ☐ 限流器
- 3699. ☐ その他

電気鉄道

- 3701. ☐ 電力供給(電機)
- 3702. ☐ 集電システム(電車線路)
- 3703. ☐ 電気車
- 3704. ☐ 信号保安
- 3705. ☐ 通信・情報システム
- 3706. ☐ 駅設備
- 3707. ☐ 設備管理・保守
- 3708. ☐ 電気機器
- 3709. ☐ パワーエレクトロニクス
- 3710. ☐ 電気材料
- 3711. ☐ エネルギー
- 3712. ☐ リニアドライブ
- 3713. ☐ 磁気浮上
- 3714. ☐ 都市交通システム
- 3715. ☐ 輸送システム設計・評価
- 3716. ☐ 情報処理
- 3717. ☐ 鉄道全般
- 3799. ☐ その他

(実際の表示画面とは異なります。)

論文再投稿画面の全ての入力が完了しましたら、画面最下にある「確認」ボタンをクリックして下さい。

3710. ☐ 情報伝達
3717. ☐ 鉄道全般
3799. ☐ その他

論文投稿後, **e-mail**にて論文登録番号が送付されます.



⑤論文再投稿内容確認画面で内容を確認し、宜しければ「投稿」ボタンをクリックして下さい。

登録者検索

論文再投稿内容の確認

論文の再投稿ありがとうございます。入力された情報は下記の通りです。

必ずPDFの内容および登録した内容を確認して下さい。

よろしければ 投稿 を押して下さい。

PDFのアイコンをダブルクリックし、必ず内容をご確認下さい。

著者1	T0007480(電気 花子)
著者2	T0007417(電気 太郎)
論文題目	〇〇の電気的実験による有効性の検証
投稿論文	 (ファイルサイズ 15 bytes) PDFのマークをクリックして内容を確認して下さい
論文要旨(邦文)	 (ファイルサイズ 15 bytes) PDFのマークをクリックして内容を確認して下さい
論文要旨(英文)	 (ファイルサイズ 15 bytes) PDFのマークをクリックして内容を確認して下さい
回答文	 (ファイルサイズ 6 bytes) PDFのマークをクリックして内容を確認して下さい
論文種別 (一般/特集)	特集号1
直読結果等通知先	第1 著者 電気 花子
連絡先e-mail	testuser7@athenergy.com
論文内容に 合致する領域	1101:IGBTとその応用 1102:サイリスタとその応用 1103:FETとその応用 1104:SiFデバイスとその応用

投稿

トップメニュー

ログアウト

内容の確認の終了後、「投稿」ボタンをクリックし、投稿して下さい。

尚、論文再投稿内容を修正・変更したい場合には、ブラウザの戻るボタンで「論文再投稿」画面に戻り、再度入力して下さい。

⑥論文再投稿完了画面が表示され、投稿が完了します。
再投稿ありがとうございました。

論文の再投稿が完了しました

投稿内容を**e-mail**でお送り致しましたのでご確認ください。

[トップメニュー](#)

[ログアウト](#)

システムから、連絡先として登録された著者宛に下記のような
確認メールが送信されます。ご確認ください。

IEEJ Paper Management System からのお知らせです。

以下はデータベースに追加登録された再投稿論文情報です。

..... author1 T0007480 電気 花子
..... author2 T0007417 電気 太郎
..... author3
..... author4
..... author5
..... author6
..... author7
..... author8
..... author9
..... author10
..... Paper Title ○○の電气的実験による有効性の検証
... e-mailアドレス testuser7@.....

未登録の著者番号は空白となっております。

以上

⑦査読者の照会事項等を開覧してから再投稿を行う場合、Top Menu 画面で「既投稿論文に関する著者への情報」を選択して下さい。

Top Menu

電気 花子 様, おはようございます.

個人情報の更新および確認

専門領域の更新および確認(必ず入力して下さい)

論文の投稿

レター論文の投稿

論文(レター論文)の再投稿

既投稿論文に関する著者への情報 

利用履歴の一覧

⑧論文査読状況画面で、再投稿したい論文の回答文を確認してください。その後、再投稿する場合には「投稿」ボタンをクリックしてください。

IEEJ ID	査読処理状況
IEEJ-0325	2007年3月25日:第1回査読において事務局が論文を受理しました 論文表示
	2007年3月25日:第1回査読において編修長が論文主査を選出しました
	2007年3月25日:第1回査読において担当論文主査が論文幹事を選出しました
	2007年3月25日:第1回査読において担当論文幹事が査読作業を終えました
	2007年3月25日:第1回査読において査読者Aが査読を終えました
	2007年3月25日:第1回査読において査読者Bが査読を終えました
	2007年3月25日:第1回査読において担当論文幹事が回答を終えました
	2007年3月25日:第1回査読において担当論文主査が回答を終えました 
論文題目	〇〇の電気的実験による有効性の検証
第一著者	電気 花子

PDFアイコンをダブルクリックしますと、照会事項を閲覧することができます。

再投稿を行う場合、こちらのボタンをクリックして下さい。すると、論文再投稿画面が表示されますので、手順④～⑥を行って下さい。